

第3号の刊行に寄せて

この度、一橋ローレビュー第3号が刊行される運びとなりました。

本号には、修了生の論文に加えて、現役の裁判官・検察官としてわれわれの法科大学院の教育に貢献された関根規夫判事・吉野太人検事のエッセイ、修了生の兪尚樹さんによる法教育活動の報告——われわれの法科大学院には学生たちが集う法教育サークルがあります——、学生の紅林颯馬さんによる授業——ビジネスローコースの選択必修科目「企業法務」——紹介が掲載されています。このローレビューが、研究発表の場としてのみならず、一橋大学法科大学院の教育内容や学生の様子を発信する媒体となる可能性を感じております。

今後とも、継続刊行に向け、みなさまのお力添えをお願い申し上げます。

なお、本号の刊行については、森村進教授、角田美穂子教授、修了生の齊藤隆宜さん、同じく岡田一輝さんの尽力がありました。記して感謝します。

2019年3月

小粥 太郎

(一橋大学法科大学院長)